

第 5 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録	
日時	平成 20 年 10 月 14 日（火）午後 1 時～午後 2 時 40 分
場所	市役所 4 階 庁議室
出席者	佐藤委員長、貴志委員、鈴木委員、鶴岡委員 小川総務部長、高橋企画部長、高田企画部参事
議題	日野市立多摩平交流センター及び日野市立万願寺交流センター応募者によるプレゼンテーション 1. 本日の流れの説明 2. 施設概要説明、採点表の説明 3. 審査 1（多摩平交流センター：特定非営利活動法人市民サポート日野） 4. 審査 2（万願寺交流センター：特定非営利活動法人日野子育てパートナーの会） 5. その他
議題 1	● 本日の流れの説明 事務局（企画調整課長）より説明 ・多摩平交流センター及び万願寺交流センターについては、いずれも公募によらない選定となります（非公募）。 ・多摩平交流センターは特定非営利活動法人市民サポート日野 ・多摩平交流センターについては、1 時 1 0 分～1 時 5 0 分 ・万願寺交流センターは特定非営利活動法人日野子育てパートナーの会 ・万願寺交流センターについては、2 時 0 0 分～2 時 4 0 分
議題 2	● 施設概要説明、採点表の説明 地域協働課長より説明 （多摩平交流センター及び万願寺交流センターの概要、採点表の説明）
議題 3	● 審査 1（多摩平交流センター：特定非営利活動法人市民サポート日野） 事業計画書に基づく追加資料によるプレゼンテーション（パワーポイント） ＝主な質疑＝ （質問）カフェの営業時間のスタートが遅いが、営業時間をもう少し広げることができないか。利用者としてですが。 （回答）カフェの営業時間についてですが、午前中の部屋の利用者の方から営業時間を前倒しにしてほしいという意見はよくうかがいます。 私たちもそう思っているところですが、自主事業ということもあり、今のところ人件費を払ってちょうどか、赤になるくらいの感じであります。そこが解決できれば、すぐにでも営業時間は前倒しにしていきたいと考えております。ようやく去年あたりから少しずつ黒字になりかけており

	ますので、今後、実現に向けてがんばっていききたいと思います。 (質問) 廊下などで寝ている人が非常に多いが、何かよい考えはないか。 (回答) 直接は関係ないのですが、ふれあい館の連絡会議の際、常に話題にはなっています。その中で対応策を考え、現在対応しています。 あまりにも目に余る場合は、警備の方が館長の指示のもと、適切に対応させていただいていると思います。 (質問) 登録制ではなくて、どなたでも利用できるとなっているが、公共施設なので営利や宗教、政治活動目的などにあたいるチェックはどのようにしているのか。申込みの際は、どのような形で判断しているのか。 (回答) 申込者の判断については受付スタッフも頭を悩ませています。 あきらかに会社であったり、営利目的であったりした場合は、交流センターの趣旨をお話してお引取りいただいています。先日もスーツ姿でお申し込みに来られ、あきらかに会社の方であったため、受付スタッフが丁寧に交流センターの趣旨をお話してお引取りいただきました。 一番わかりにくいのは、ニュートラルな名前の団体で、営利ではないかと思われる場合です。この場合は、担当課である地域協働課へ相談し、どのような対応をとるか指示をいただき、その指示に従い対応しています。あるいは、申請書をチェックし、申請書に基づいて使用していただけるようにお話をしています。 (質問) 今後に向けて、地域の発展と交流の場を提供となっているが、収支計算書の支出の部分を見ると、協力事業費というのが高い金額で予算化されているが、このお金を使っているのは、どういう団体との交流なのか知りたい。 (回答) 支援活動を行っている団体等の交流、NPO への登録事業、法人の目的を達成する為の啓発広報事業あたりだと思いますが、多摩平団地の自治会にこの部分を使っているということはありません。 こちらから発信する広報誌や東町にある市民活動団体連絡会に事務員を配置する人件費等にあてています。 (質問) 決算資料と指定管理料を比較すると 70 万ほど差額があるが、平成 19 年度、平成 20 年度と比べてアップする要素があるか。 (回答) 今までの受付の額の中には、消耗品費、印刷製本費、修繕料、ピアノの調律、保険料等はいっていませんので、その分が差額となっています。 今までは若干の消耗品と支払い報酬の部分で予算計上して、それを委託料としていただいていたので、そこの差額になろうかと思います。 (質問) 施設の管理という部分で、項目 3-④にあるとおり、日常的な安全管理
--	---

議題 4	が十分に考えられるかとある。施設の定期点検についてどのように考えているのか。 (回答) 施設の定期点検についてですが、当交流センターには警備の方がいますので、毎時間ごとの点検は警備の方が実施しています。 私どもは、利用チェック表の中にある項目に基づいてチェックを行い、何か不都合があれば、警備の方に確認していただいています。 来年度から私どもが交流センターの部分の指定管理を受けた場合の警備の方と我々の役割分担等について検討中です。 今後、男女平等課、地域協働課と私どもで調整会議を年内に実施する予定です。 (質問) これから協議することではないと思うが。 (回答) 現状がありますので、まず、現状をよく知って、もう少し具体的にやっていくという意味合いで申し上げました。 (質問) 消耗品費の中でストラップ付名札、マグネットバーがあるが、消耗品ではないのではないかと。細かく出されているので聞きしたい。 また、振込み手数料とあるが、併せて説明をお願いしたい。 (回答) ストラップ名札につきましては、今回新しく指定管理者となりますので、新たに受付担当の名札を作成するということで予算をみています。 また、支払い手数料につきましては、これから消耗品、備品、印刷製本費等、各業者に支払う場合、基本的には振込みとなり、手数料が必要となります。その支払いに関する振込み手数料として予算をみています。 (質問) 委託料が計上されていないが、警備も外部に委託するのではないかと。 (回答) 警備の部分は、今までどおり男女平等課が警備会社と直接契約します。私どもは交流センター部分のみで、ふれあい館全体の指定管理者ではありません。そのため、警備に関しては計上しておりません。 (意見) 説明の中にサークル活動情報があつたが、他の社会教育を目的とした施設があります。そういうところの大きなネットワークづくりは、NPO だからこそ行政とは違う味が出せると思います。社会教育の専門の方が理事長でもありますので、是非、他の社会教育を目的とした団体のネットワークづくりを他の施設と連携をしてやってほしい。 ● 審査 2 (万願寺交流センター：特定非営利活動法人日野子育てパートナーの会) 事業計画書に基づく追加資料によるプレゼンテーション (パワーポイント) ＝主な質疑＝ (質問) 万願寺交流センターには公園があり、周辺には東部子育て支援センター (地域子ども家庭支援センター万願寺) があります。
-------------	--

	東部子育て支援センターの終わる時間が早いことや万願寺交流センターが公園に隣接していることもあり、その利用者も「はらっぱ」に参加しているのだと思うが、その利用者を含め、「はらっぱ」を終えた人たちが児童館に行くようです。 3時過ぎからは児童館に子どもたちも集まるため、小さなお子さんが遊べる状況ではないという声を聞きます。指定管理者になったら2時ではなく、もう少し「はらっぱ」を長くすることは可能ですか。 (回答)「はらっぱ」の時間は午前10時から午後2時となっています。 「はらっぱ」は乳幼児がとて多く利用されておりますので、時間的には午後2時ぐらいが丁度いい時間なのかなと思っています。まだ残っていたいというお母さんに関しましては、時間の許す限りサロンや他の場所も使えるよう配慮しています。 時間に関しては、もう少し長くすることも考えておりますが、その他サークル団体等が3時から利用されることもあり、その点も今後調整していかなければならないと思っています。 (質問) 子供だけの集まりの場所ではなく、地域との連携、老人会等との交流も行ってほしいのですが、具体的な活動計画を何かお考えでしょうか。 (回答) 万願寺分館との連携もそうですが、今年度も「もちつき大会」など万願寺交流センターと一緒に、皆さんと「はらっぱ」の中で行事を組みました。他にも「ありがとう祭り」、「ぽかぽか祭り」など、一緒に活動を多く取り入れています。 その他、地域の方にも一緒に参加していただけるように、近隣の方々にご迷惑をおかけしないようにという配慮とご挨拶を兼ねてチラシを配布しました。 (質問) センターの人員体制と研修計画について説明願います。 人員体制について、中心になって運営をなさる方は何人で、調整で動いている方が何人かということ、要員配置図に沿って答えていただきたい。 (回答) 当会では理事が3人、事務が3人おります。その他に管理委託業務をしている者がパートナーを含め12人従事しております。 (質問) 要員配置図に沿って現場で実際に従事されている方が何人張り付くのか具体的な数字を聞きたい。1日単位で答えていただくとわかりやすいです。 (回答) 全体的な責任者は理事、事務になります。 清掃に係る者が午前8時15分から3時間の1人、午前8時45分から
--	--

議題 5	午後 5 時までを受付案内業務 1 人、午後 5 時から午後 9 時 15 分までを夜の受付案内業務の方が 1 人勤務します。 その他に理事、事務が入っている構成です。なお、理事、事務は月曜日から金曜日までの毎日、土日以外の午前 9 時 30 分から午後 5 時まで常勤しています。 一日単位の人数は全部で理事が 3 人、事務が 3 人、正会員の受付業務が 1 人（12 人シフト）で勤務しています。 （質問）常時いる方が 6 人で、その他に受付案内・清掃の方がいるということですか。 （回答）はい。そうです。 （質問）研修について説明してください。 （回答）清掃や受付業務の研修は行っています。 防犯訓練は年に 1 回、今年は AED の研修をすることになっています。 また、年に 3 回、従事者と一緒に理事、事務が交流会をもっています。 その中で気が付いたこと、改善しなくてはいけないことを話し合っています。 （質問）現場は、シフト勤務の方や、清掃の方のやることが非常に多いと思います。その人たちに研修がいきとどく手立てをしているのか。 （回答）利用者の方と同じ目線で暖かく接することを心がけるようにしています。 また、私たちは子育てパートナーの養成講座を受け終了したものが入っておりますので、スタッフに関しましてはどこの施設にもひけをとらないと自負しております。 （質問）事業者に関する事業計画書の中で、19 年度と 20 年度の支出見込み額の計数が、たぶん点だと思うが、カンマになっているので、至急ここを整備して差し替えてください。 （回答）はい。わかりました。 （質問）清掃についてですが、標準仕様書に年 1 回、毎月、毎日とありますが、直営で行う部分と委託で外部に出す部分について、説明をお願いします。 （回答）今までは市の委託で年に 1 回の定期清掃と月に 1 回業者に入っていたが、年に 1 回の定期清掃はそのまま委託し、月 1 回の清掃は私たちが総出で隅々まで掃除し、業者に出さず、私たちの手で掃除をすることにしています。 ● その他 ＝事務局から今後について説明＝ ・ 本日で全てのプレゼンテーションが終了しました。
-------------	---

	・ 次回は10月27日（月） 13時から17時までの予定で、こちらの庁議室で、まとめ、審議報告書の確認作業に入ります。 ・ 市長部局の各施設の採点表の提出、その施設に対する協定を締結するにあたっての要望等の事項については、その施設の採点表の裏を利用して記入してください。選定委員会全体の総括については、任意の用紙で構いませんので、併せて20日までに提出をお願いします。ご持参、郵送、メール等でも構いませんのでご提出をお願いします。 ～第5回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～
--	---